

2) BRT車両基地(車庫)について(A4縦1頁)

第1期導入区間にBRTを導入する場合、その車両を保管、点検整備するための車両基地(車庫)用地について、地図も含めてA4縦1頁で具体的に記述して下さい。なお、所在地(住所)、面積、所有者の他、地図等を用いて周辺道路の状況、新潟駅までのアクセス道路と距離、所要時間について、また、アクセス道路において通行上の課題があれば詳細に記述して下さい。

BRT 車両予定基地

(名称)……新潟西部営業所

(面積)……11,017.38 m²

(所有)……新潟交通株式会社、一部借用地。

(構成)……下記の部門からなります。

- ① 運行を管理する部門→新潟西部営業所
- ② 車両整備の統括部門→車両課
- ③ 整備委託会社→ヤマトオートワークス(株)の他、導入車両にかかる必要整備を行う整備会社を予定しています。

(回送路)……西部営業所～青山

- ① 西部営業所～小針4丁目～青山、距離3.8km、所要時間約10分(参照下記図:経路A)
- ② 西部営業所～下山田～青山、距離3.8km、所要時間約10分(参照下記図:経路B)

西部営業所～新潟駅

- ① 西部営業所～平成大橋～県道1号線～新潟駅、距離8.2km、所要時間約28分(参照下記図:経路C)
- ② 西部営業所～関屋大橋～県道16号線～新潟駅、距離10.2km、所要時間約30分(参照下記図:経路D)

(課題)……※回送路上に鋭角に回転しなければならない箇所や勾配のきつい橋がある点が課題です。

※新潟市からの貸与車両については海外車両であるため法定点検を社外発注する必要があります。西部営業所から法定点検を行う社外の工場までの回送路についても今後検証が必要です。

位置図(※第1期導入区間との位置関係がわかる図面)

